

## 推進の柱 1

# 幼児教育・保育内容の充実



### 体系表



目 標

- ①幼稚園教育要領・保育所保育指針の内容の理解推進
- ②幼児教育・保育内容の充実
- ③学校評価・自己評価の実施

- ①幼児教育・保育環境の整備

- ①園内体制の整備
- ②個別の(教育)支援計画の作成・活用

- ①計画的・組織的な研修の推進
- ②研修体系の整備

- ①課題に基づいた研修の充実
- ②幼保一体化に向けた研修の充実

- ①幼児・児童の交流活動の推進
- ②幼稚園・保育所・認定こども園・小学校教職員の連携・交流の推進

- ①接続期のカリキュラムの作成
- ②地域における連携体制の整備

- ①多様な場を活用した交流機会の提供
- ②保護者の育ちを応援する学びの機会の充実
- ③親と子の生活習慣づくりの支援

- ①関係機関と連携した子育て支援体制の充実
- ②家庭や地域における子育て支援体制の充実

- ①幼稚園・保育所・認定こども園におけるセンター的機能の充実

- ①連携体制の整備
- ②市町村における幼児教育の充実に向けた政策プログラムの策定

- ①幼稚園・保育所・認定こども園の連携推進
- ②認定こども園の充実

- ①地域資源の活用

## 1 幼児教育・保育内容の充実

乳幼児期は遊びや生活を通して、生きる力の基礎となる心情・意欲・態度、基本的な生活習慣など、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期です。

幼稚園・保育所・認定こども園を支援しながら、幼稚園教育要領・保育所保育指針に基づいて、乳幼児期にふさわしい遊びや生活を充実させ、「遊びきる子ども」の育成をめざします。

また、幼稚園・保育所・認定こども園が、その役割を十分に果たしていくために必要となる環境整備に努めます。

さらに、乳幼児期から、教育・医療・保健・福祉などが一体となって、特別な支援を必要とする子どもや保護者への支援を行い、一貫した相談・支援体制を整えることで、一人一人の子どもの育ちを保障します。

### 基本方針（1）幼稚園教育要領・保育所保育指針に沿った幼児教育・保育の展開

#### 目標① 幼稚園教育要領・保育所保育指針の内容の理解推進

幼稚園教育要領・保育所保育指針の趣旨や内容の理解を図り、子ども一人一人の発達に応じた幼児教育・保育をめざします。

#### 【推進のための具体的な取組】

##### 【県】

- 研修会の開催
  - ・幼稚園教育課程等研究協議会
  - ・幼稚園教員・保育士の合同の研修会
- 幼稚園教育理解推進事業（中央協議会）へ公立幼稚園教員を派遣
- 専任指導主事・保育専門員による園内研修の支援

##### 【設置者】

- 幼児教育・保育内容の点検（確認）と指導をしましょう。
- 研修会を開催しましょう。
- 教員・保育士等が園内の研修に参加できる体制づくりを進めましょう。
- 保護者や地域の人に、幼児教育・保育の内容について発信しましょう。

##### 【幼稚園・保育所・認定こども園】

- 自園の実態に即した教育・保育課程、指導計画を作成しましょう。
- 園内研修に積極的に取り組みましょう。
- 自園の課題に応じた園外研修に進んで参加しましょう。
- 情報発信を充実しましょう。
  - ・園だより
  - ・ホームページ
  - ・保育公開 など



## 基本方針（1）幼稚園教育要領・保育所保育指針に沿った幼児教育・保育の展開

### 目標② 幼児教育・保育内容の充実

乳幼児期にふさわしい生活や遊びを通して、「遊びきる子ども」を育てるために、幼児教育・保育内容の充実を図ります。

#### 【推進のための具体的な取組】

##### 【県】

- 教育・保育課程、指導計画等の作成・活用の支援
- 専任指導主事・保育専門員による園内研修の支援
- 幼稚園・保育所・認定こども園の合同研修会の開催
- 幼稚園・保育所・認定こども園の相互理解の推進
- 情報発信による啓発
  - ・広報誌「夢ひろば」の発行
  - ・遊びの王様ランキング（\*） など

##### 【設置者】

- 計画的に研修会を開催しましょう。
  - ・教育・保育課程について
  - ・5領域について
  - ・環境の構成について
  - ・幼児の主体性と保育者の役割について など
- 各園の幼児教育・保育内容の点検（確認）や指導をしましょう。
  - ・計画的な園訪問による支援・助言

##### 【幼稚園・保育所・認定こども園】

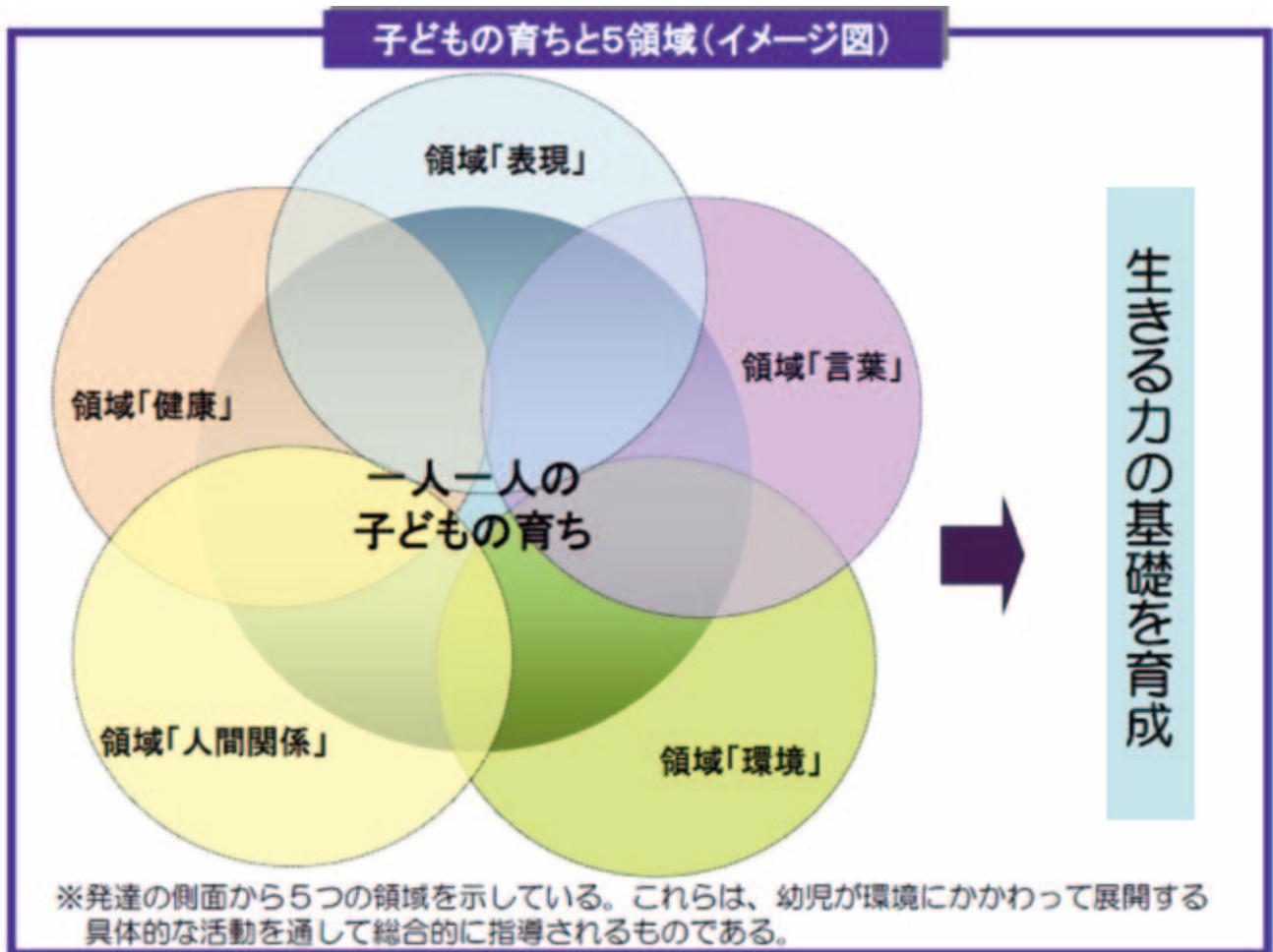
- 教育・保育課程・指導計画等に基づいた幼児教育・保育の実践をしましょう。
- 教育・保育課程・指導計画を絶えず見直し、改善しましょう。
- 園内の研修体制づくりをしましょう。
- 公開保育や事例検討会などの園内研修を積極的に実施しましょう。
  - ・5領域について
  - ・環境の構成について
  - ・発達の特性に合った幼児教育・保育について など

\*遊びの王様ランキング・・・運動や遊びに友達とグループをつくってチャレンジし、自分たちの記録をアップしたり、他のグループと競争したりする活動。幼児を対象とした遊びもある。

<http://www.asobi2.com/>



## 【5領域について】



【健康】健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。

【人間関係】他の人々と親しみ支え合って生活するために、自立心を育て、人とかかわる力を養う。

【環境】周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもってかかわり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。

【言葉】経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う。

【表現】感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。